

日医発第 1863 号（地域）

令和 7 年 2 月 5 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

公益社団法人日本医師会

常任理事 今 村 英 仁

（公印省略）

厚生労働省事業「看護補助者の確保・定着セミナー」のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、厚生労働省事業「看護補助者の確保・定着支援事業」（受託事業者：三菱総合研究所）の一環として、標記セミナー（Web 配信）が開催されます。

看護補助者の確保については、厚生労働省の「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的指針」の中でも、看護師等の確保のためには看護補助者が実施可能な業務については看護補助者が担っていく環境の整備が重要とされ、「国においては、看護補助者の業務に必要な知識・技術の習得に向けた研修プログラムの開発、看護補助者の活用や病院等での呼称に関する好事例の情報発信、病院管理者等を対象とした看護補助者の活用に関するセミナーの開催などの取組を行うことが重要」とされています。

本セミナーの内容については別添のリーフレットをご覧ください。参加をご希望の場合は、以下のフォームから事前申し込みをお願いいたします。（なお、後日動画も公開される予定とのことです。）

■開催日（ライブ配信日）：令和7年2月28日（金）16時～17時30分

【セミナー案内サイト】 <https://pubj.t.mri.co.jp/seminar/20250228.html>

【申込フォーム】 <https://mri-project.smtg.jp/public/application/add/23504>

（申込期限：2月28日15時30分）

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知の上、郡市区医師会・会員医療機関等へのご案内のほどよろしくお願い申し上げます。

# 看護補助者の確保・定着セミナー

## 背景

医師の働き方改革や2040年を見据えた医療提供体制整備に向けて、医療現場におけるタスク・シフト/シェアが推進されています。看護業務においても例外ではなく、看護職員から看護補助者へのタスク・シフト/シェアの必要性が増えています。しかしながら、看護補助者の人材確保に困難が生じている医療機関も少なくありません。そこで、各医療機関において看護補助者が働きやすく、やりがいを感じられる環境を整備することで、看護補助者の確保・定着を支援するため、「看護補助者の確保・定着支援事業」に取り組んでまいりました。モデル病院による発表とパネルディスカッションを通じ、本事業において実施された取組とそこから得られるポイントについて解説します。

## 開催概要

開催日(ライブ配信日): **2025年2月28日(金)16:00~17:30**  
※15:50から配信を開始します

会場: **本セミナーはWeb開催となります(zoom配信)**

## プログラム

- 16:00~ 開会の挨拶  
16:05~ 事業紹介  
16:15~ 報告「事例集の紹介」  
16:20~ 先進事例の紹介  
社会福祉法人 恩賜財団 島根県済生会江津総合病院  
社会福祉法人 恩賜財団 済生会唐津病院  
医療法人 浩然会 内村病院  
医療法人社団 協友会 越谷誠和病院  
公益財団法人 脳血管研究所 美原記念病院
- 17:00~ パネルディスカッション  
加藤看護師社労士事務所  
社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部東京都済生会 東京都済生会中央病院  
厚生労働省 医政局看護課
- 17:25~ 閉会の挨拶

## 申込要領

対象者: 医療機関の看護部・人事課・総務課の方、その他看護補助者の確保・定着に関心がある方  
定員: 1,000名  
参加費: 無料(事前予約制)  
申込方法: 事前申込制  
申込フォームから必要事項を記入し、2月28日15:30までにお申し込みください。  
セミナー情報: <https://pubpjt.mri.co.jp/seminar/20250228.html>  
申込フォーム: <https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/23504>

## お問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所  
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号  
看護補助者の確保・定着セミナー 事務局  
担当: 沼田・杉山・菅原・前中・日向  
E-mail: [kango\\_hoijyosha\\_seminar@ml.mri.co.jp](mailto:kango_hoijyosha_seminar@ml.mri.co.jp)